

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	菊川市立総合病院		代表者名	長谷川 寛彦	
担当者部署	事務部		連絡先電話番号	0537-35-2137	
担当者役職	主任主査	担当者氏名	小野裕太郎	連絡先E-mail	
住所	439-0022 静岡県菊川市東横地1632				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	円城寺 雄介	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	1回目の結果を受けて、当院で進めるべき方向性をわかりやすく具体化してくれたため、何をすれば良いのかが明確化したため。	
アドバイザーへの要望事項	残り1回の派遣について、内容を決定して、より良い内容にしたい。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月13日	支援・助言(実地)	有	令和6年1月19日	-
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年1月19日	支援・助言（オンライン）	14時00分	15時30分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員（担当課職員）	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXやデジタル化について、院内にある課題・改善点を精査し、DXやデジタル化を活用した手段の検討。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	院内の課題・改善点の決定。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	1回目の支援で出された結果を基に、当院で進めるべき内容の精査をし、結果に基づいて進めるべき内容を抽出。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	1回目の支援で出された結果を基に、当院で進めるべき内容の精査	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> 抽出した課題の解決方法について、根拠としてのアンケート等の実施。 3回目の支援内容の検討 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回はDXを検討する担当課のみの参加のため、アンケートは未実施	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	今回の結果を基に、課題や改善点の解決に向けて、デジタル化やDXを利用した検討を行う。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

